

支援業務諮問委員会（第16回）議事概要

1.開催月日 平成23年4月25日（月）14：00～15：15

2.場 所 社団法人電気通信事業者協会 第2会議室
（東京都港区西新橋1-1-3 東京桜田ビル4F）

3.出席者

【委員】（五十音順、敬称略）

小椋敏勝、加藤薫、齊藤忠夫（委員長）、関口博正（副委員長）、西尾武、平澤弘樹、
藤田元、弓削哲也 以上8名

（欠席 河村真紀子、久保忠敏、鈴木良之、中川裕 4名）

【社団法人電気通信事業者協会】

岸忠信（支援業務室長）

4.議事

（1）審議事項

・合算番号単価及び番号単価の修正（案）

（2）報告事項

・平成22年度交付金の交付及び負担金の徴収状況

・平成22年度収支決算（概算）

・当協会及び主要事業者に対する問い合わせ状況

5.議事要旨

委員長

（開会宣言）

（事務局に、出席状況の報告方指示）

事務局

（諮問委員12名中8名出席で定足数を満たしており、本会議は成立している旨を報告）

（委員長の指示により、資料の有無を確認）

委員長

それでは、審議事項の平成23年度合算番号単価及び番号単価の修正案について、事務局から説明願います。

事務局

(資料1に基づき、合算番号単価及び番号単価の修正案について説明)

委員長

ただいまの説明内容についてご意見ご質問等ございませんか。

委員長

それでは、諮問のとおりの内容で了承したいと思います。答申案をお配りします。

ご意見・ご質問はございませんか。特になければこの内容で答申することとします。

次に報告事項ですが、3件まとめて事務局よりご説明願います。

事務局

(資料2に基づき、平成22年度の交付金の交付及び負担金の徴収状況について説明)

(資料3に基づき、平成22年度収支決算(概算)について説明)

(資料4に基づき、当協会及び主要事業者に対する問い合わせ状況について説明)

委員長

ただいまの内容についてご意見ご質問等ございませんか。

委員

資料4で今年の2月にアクセス数が伸びているのは、番号単価が変更になったからでしょうか。

事務局

例年11月或いは12月に総務大臣の認可を受けてその後報道発表し、12月を中心に新聞広告やWEB広告を掲載しております。今年は、新聞広告は12月に全国紙に掲載しましたが、WEB広告については、実際に新番号単価(ユニバーサルサービス料)が事業者から請求される時期に合わせて2月中旬から3月中旬までの1ヶ月間掲載しましたので、その関係で2月にアクセス数等が増えたのではないかと思います。

委員長

よろしいでしょうか。

負担対象事業者への問い合わせは、去年は3月、4月が増えていますね。

事務局

支援機関で報道発表する時期は、認可後等になり、実際には事業者からお客様に請求書が届く時期とは異なりますので、制度と実態とがミスマッチになっております。そういうことで周知の時期も試行錯誤しております。

委員長

民間事業者の問い合わせ状況というのは電話ですか。

事務局

電話もメールもあるかと思いますが、主要事業者6社からご報告いただいて集計しております。

委員長

料金請求書が送られたら、事業者の方に問い合わせするのは普通でしょうね。2億近い（総番号数が約1億9千6百万）お客様に周知するわけですので、中には気がつかない方もおられるかもしれませんが、だいたい定着してきたようですね。

委員長

その他にご質問ご意見等ないようでしたら、以上で、第16回支援業務諮問委員会を終了します。ありがとうございました。